

令和6年第9回岐阜市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和6年8月21日（水曜日）午後1時30分から午後2時35分まで

2 場 所 岐阜市役所6階 6-1大会議室

3 出席者 水川教育長、加藤委員、岡本委員、小森委員、益子委員

4 説明及び職務のために出席した事務局の職員

野田事務局長、朝倉次長、塩田義務教育学校整備審議監兼教育施設課長、
中田義務教育審議監兼学校指導課長、小森未来科学審議監兼科学館長
吉元学校教育デジタル化推進審議監兼学校指導課GIGAスクール推進室長、
今井教育政策課長、棚橋教育政策課課長補佐、
熊澤学校指導課教育主管、後藤学校指導課主幹兼教育推進係長、
佐々木学校指導課主幹兼教育研究所情報・研修係長、
歳藤学校安全支援課長、山田学校安全支援課教育主管、森学校安全支援課主幹、
高橋幼児教育課長、吉永幼児教育課主幹兼幼児教育推進係長、
藤井加納幼稚園長、広瀬岐阜東幼稚園長、杉山学校給食課長、
松山岐阜商業高等学校事務長、松村社会・青少年教育課長、
宇田市民活動交流センター所長、川村市民活動交流センター公民館係長
真野教育政策課政策係長、勝野教育政策課副主査、小塚教育政策課副主査、
飯田教育政策課主事

5 議事日程

第1 開会

第2 前回会議録の報告、修正及び承認

第3 会議録署名者の指名

第4 諸般の報告

(1) 臨時代理の報告 岐阜市教育委員会フルタイム会計年度任用職員及びパートタイム会計年度任用職員の任免について（教育政策課ほか）

第5 議事

- | | |
|-------------|---|
| ※(1) 第49号議案 | 令和6年度岐阜市一般会計補正予算に関する教育委員会の意見について（市民協働推進部市民活動交流センター） |
| ※(2) 第50号議案 | 令和6年度岐阜市一般会計補正予算に関する教育委員会の意見について（教育政策課） |
| ※(3) 第51号議案 | 岐阜市教育委員会附属機関委員の任免について（科学館） |
| ※(4) 第52号議案 | 岐阜市教育委員会パートタイム会計年度任用職員の任免について（教育政策課） |

第6 その他

- | |
|-------------------------------------|
| (1) 岐阜市幼児教育推進プランの中間改定について（幼児教育課） |
| ※(2) 岐阜市内部統制評価報告書について（教育施設課） |
| ※(3) 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について（学校指導課） |

第7 閉会

6 会議に付した事件

「5 議事日程」のとおり

※については非公開にて会議

午後 1 時 30 分開会

○水川教育長 本日の出席者数が定数に達し、会議が成立いたしますので、ただいまから令和6年第9回教育委員会定例会を開会いたします。

なお、伊藤委員におかれましては、本日欠席の旨ご連絡をいただいております。よろしくお願いいたします。

まず前回の会議録は、前回の出席者により承認をされました。

本日の会議録の署名者には、本日の出席者を指名いたします。

では議事日程をご覧ください。

本日は諸般の報告が1件、議事が4件、その他が3件となっております。

議事日程に、非公開で審議すべき案件が記載されていますが、このとおり扱うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○水川教育長 非公開で審議すべき案件については、このとおり扱うものといたします。

それでは、日程第4、諸般の報告に参ります。

報告 (1)、臨時代理の報告について説明をお願いいたします。

○真野教育政策課政策係長 (臨時代理の報告 (1) 岐阜市教育委員会フルタイム会計年度任用職員及びパートタイム会計年度任用職員の任免についての説明)

○水川教育長 ただいまの説明について、質問や意見があればおっしゃってください。

よろしいでしょうか。

それでは、次に日程第6、その他に参ります。

その他の (1) について、説明をお願いいたします。

○高橋幼児教育課長 (その他 (1) 岐阜市幼児教育推進プランの中間改定についての説明)

○水川教育長 ただいまの説明について、質問や意見があればおっしゃってください。

○岡本委員 資料を見て、大人と子どもの関係という論点で書かれているのだろうという

のは理解できます。しかし、今の不登校の問題や小学校から中学校の問題を考えていったときに、子ども同士の関わり合いというか、人間関係というものが、むしろ幼児期にきちんと構築できていないと、そのやり方がわからないのではないかと思います。思いのままに遊び込むというのは確かにそうですが、どうしても子どもがやりたいことを大人がやらせるというニュアンスに取られてしまうので、もう少し子ども同士のかかわり、子ども同士がぶつかり合いながら、良いことも悪いことも人間関係をもっと体験、経験するということが、実は大事な点の一つではないかと思います。そういった点はどのように考えられていますか。

○高橋幼児教育課長 このプランに関しましては、元々が大切にしたい3つのことを市民の皆さまが理解して、それに向かっていくプランです。おっしゃるとおり、大人目線なところがあると作っていて思っております。子ども同士の関わりというのも、小さい時から育んでいくべきものだと思いますので、その辺については、これ以降修正していく中で検討していきたいと思っております。

○岡本委員 子どもの理解の中で、「大人が子どもと対話しながら」という、やはり大人目線のところで、いろいろな家庭環境がある中、この幼少期になかなか子どもに関わらない家庭に対しては、この表現でこれだけを読んでも、うちは大丈夫かなと思ってしまうのではと思います。そういった部分に関するフォローは、当然行政として様々に用意してあると思いますが、少し伝わりにくいと思います。いかがでしょうか。

○高橋幼児教育課長 おっしゃるとおり、あらゆることを想定して文書を作成すべきですので、委員のご意見を参考に検討させていただきます。

○水川教育長 ほかにございませんか。

○加藤委員 この幼児期の育ちと小学校への架け橋期ということで力を入れるのはすごく良い取り組みだと思います。内容に関しては、どうしても大人がさせたいみたいな感じで、遊び込むって言葉も大人目線の言葉のような気がします。普通に遊んでいるだけで遊びこませるみたいな感じになると、それも大人がやらしてる感じで、遊び込む対象もやはり子どもが選ぶことがすごく大事だと思います。やらせたいことではなく、やりたいことをやれるような環境を作り、また、それぞれ興味対象が全然違うし、幼児期の方が発達の多様性がすごくバラバラなので、それも含めて受け止めて、遊びの中で育っていくという感覚が伝わるといいかと思います。もちろん家庭が基盤なので、実際どこのうちも家庭基盤が弱くなってい

て、親さんの力量だけではなく、社会全体の家族機能が落ちているのも事実です。家庭だけではなく、みんなで支え合って子どもを育てるというニュアンス、みんなで子どもを見ていきましょうという感じが伝わるといいと感じました。引き続きよろしくお願いします。

○水川教育長 そのほかいかがですか。

○小森委員 アンケート調査の結果で、「岐阜市幼児教育推進プランをご存知ですか」について「知っている」が3.8%のところは、令和2年3月に策定したこのプランをご存知ですかという質問ですか。

○高橋幼児教育課長 はい。そのとおりでございます。

○小森委員 このアンケートは令和5年度に実施しているので、ほとんどの方が知らないといったところで、せっかく良いプランを作っても、やはり実践する家庭にどう伝えるかということも大切な視点になるかと思います。内容の話ではないですが、改定を経て周知度を上げていくというあたり、どういうプランでいらっしゃるか教えていただけますか。

○高橋幼児教育課長 従来のプランは、やはり手に取ってしっかり見ないとわからないという冊子の形式でした。今回は本編と資料編に分けて、本編は1枚ものにいろいろなイベントや啓発を載せ、幼児教育関係の機関にも配布できるよう作成しました。データですので、必要に応じて印刷するという形です。幼児教育推進プランという言葉については、認知がどこまでかわかりませんが、岐阜市がこのようなイメージで幼児教育を推進したいなということが、保護者をはじめとした市民の皆様に伝わればと検討しているところです。

○小森委員 幼児というと幼稚園保育所というところで、かなりの部分が私立の幼稚園に通うお子さんのご家庭ということになるかと思います。公立の保育所幼稚園と私立の幼稚園に対するアプローチというのは違ったりするのでしょうか。

○高橋幼児教育課長 基本的には同じアプローチをしようと思っております。公立は当然岐阜市の私どもの公立幼稚園と子ども保育課の保育所になるわけです。私立幼稚園は連合会がありましてそことお付き合いをさせていただいています。認定こども園、私立保育園も連合会があり、そこもお付き合いさせていただいております。いろんな情報を共有したりする中で、このプランについても引き続き周知を図っていきたいと考えております。

○小森委員　こういった改定にあたって現場の意見なども踏まえて考えてみえるということでもよろしいですか。理念的な内容も多いものですから、具体的に現場ではどういうことをやるのだろうかといったイメージが持っていただけるかが大事なところだと思います。そういった現場での実践とこういった理念の接続方法というか具体化のイメージが現場と共有できるかという辺りのご検討はいかがでしょうか。

○高橋幼児教育課長　アンケートに関しては、保護者以外にも、幼児教育施設にもアンケートを同じようにさせていただきました。そういったなかで結果等をフィードバックさせてもらい、お付き合いの中で周知の方を図っていきたいと思っています。

○小森委員　こういうことをするとプランの達成に繋がる取り組みですという例を示していただけると、より形になって伝わっていくのではと思います。よろしくお願いします。

○水川教育長　そのほかいかがですか。

○加藤委員　真ん中に探究心とあるところの右下のところの「出会い」の「合」は人と会うのではなくて、ものも含めていて、この「合」にしてあるんですね。

○高橋幼児教育課長　そうです。

○加藤委員　絵本の読み聞かせですが、従来からすごく大事と言われています。読み聞かせというのも大人目線の言い方で少し気にはなっているのですが、読み聞かせの仕方もすごく重要で、一方的に親が気に入った本を読むのではなく、やはり楽しみながら本を読むということがすごく大事で、そこでキャッチボール、その状況を一緒にイメージしながら絵本の世界を楽しむこと、この中ではこの使い方でいいと思いますが、読み聞かせをやればいいということではないので、どんなふうに世界を広げて、どんなふうにするといいのか、具体的な内容も何か伝わるよう、別のところで発信していくことができるといいかと思います。

○水川教育長　そのほかいかがですか。

今いただいた意見でブラッシュアップしていただきたいと思います。

○水川教育長　それでは、以降の議事は、秘密会で進行します。

(以降 秘密会にて開催)

○水川教育長 それでは、以上で本日の会議は終了です。

次回の会議の日程を確認いたします。

次回の会議は10月2日水曜日午後1時30分からを予定しています。

詳細については、改めて事務局よりお知らせをいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の定例会を閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

午後2時35分閉会